

## 第18回 超音波による非破壊評価シンポジウム講演募集

(社)日本非破壊検査協会 超音波分科会では、標記公開シンポジウムの講演発表テーマを下記の要領で募集します。超音波分科会委員や当協会会員以外からも広く講演・参加を受け付けます。超音波を用いた検査、材料評価、信号解析の応用に関するものなら、どんな題目でも結構ですので、ふるってお申し込み下さい。超音波非破壊評価の利用範囲の拡大、その社会的重要性も増してきている状況ですので、この分野の研究者、技術者の交流を深める意味でも、積極的な参加をお願いします。過去17回のこのシンポジウムでは、「探傷をはじめとする材料評価」「応力測定やAE等の計測」「超音波の伝搬挙動等の特性評価」「各種超音波センサ」「内外の規格」等、超音波信号を利用するあらゆる問題を取り上げ、毎回100名以上の参加者が熱心な討議を繰り広げております。

第5回より実施しております若手セッション(学生および30歳以下の技術者による発表)も設けます。このセッションの趣旨は、未完成データ、失敗例等を含めたデータも報告してもらい、広いジャンルの参加者で検討を行うことで、よりよい研究成果を出して頂くというものです。このセッションの発表者(登壇者)は懇親会に無料でご招待いたします。

また、検査現場で、一般的な超音波の原理からうまく説明できないが検査に成功した例や、予想される結果と異なり困っていることなど、現場からの生の報告も期待しております。これも上記と同様に、広いジャンルの参加者で討議することで、よりよい研究成果が出ることを期待するものです。

また、第9回より海外から留学又は研究開発にいられている方を対象として、英語で発表及び討論をするセッションも企画しております。該当する方々のご参加をお待ちしております。

We welcome presentations in English by students and researchers from abroad. We will be most grateful for your contribution to this symposium.

注)シンポジウム期日内に満30歳以下の登壇者は新進賞の選考対象となります。授賞対象者は、当協会正会員(個人会員、団体会員の登録者)及び学生会員であり、非会員については、後日会員になる事が条件です。但し、既受賞者は対象外(学術関連の他賞を含む)です。なお、上記の条件に該当する発表者は講演申込書に会員資格・生年月日・年齢を必ずご記入の上、申込み下さい。記入がない場合は審査対象外となりますので、ご注意下さい。

### 主な募集テーマ

- 超音波探傷・測定装置に関するもの
  - 超音波探傷装置及びその適用
  - 超音波探触子及びその適用
  - 超音波利用の測定装置
- 超音波の基礎・理論に関するもの
  - 波動理論、解析シミュレーション
  - 超音波の送受信
  - 超音波伝搬の可視化
- 新しい超音波探傷・評価・測定技術に関するもの
  - 超音波映像法
  - 電磁超音波法
  - TOFD法
  - レーザ超音波法
  - 音弾性
  - AE
  - 現場への各種超音波技術の応用
- 超音波探傷・評価・測定技術の適用に関するもの
  - 各種材料(金属、非金属、新素材、土木)への適用
  - 各種信号処理の応用
  - 接合界面の評価

主催 : 社団法人 日本非破壊検査協会 超音波部門

期日 : 平成23年 1月27日(木)～28日(金)

会場 : きゅりあん 小ホール(東京都品川区東大井5-18-1)

参加費 : 超音波部門登録団体会員(1名のみ) 無料(論文集1冊を含む)  
超音波部門委員会登録個人会員 無料(論文集1冊を含む)  
登壇者 無料(論文集1冊を含む)  
その他 5,000円(論文集1冊を含む)

議題締切 : 平成22年10月29日(金)

発表論文 : 6頁以内(英語論文及び英語での発表可。執筆要領は受付後送付します)  
(ただし、学生及び若手技術者による若手セッションでの発表論文は2頁以内)

発表論文原稿締切 : 平成22年12月 3日(金)

申込方法 : 裏面の講演申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-Mailにて下記宛にお申込み下さい。

申込先 : 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67 MBR99 4階

(社)日本非破壊検査協会 学術課

「第18回 超音波による非破壊評価シンポジウム」係

TEL: 03-5821-5105 FAX: 03-3863-6524 E-Mail: oka@jsndi.or.jp